

# 日本LCA学会 2017年(平成29年)事業計画書

(2017年1月1日～2017年12月31日)

2016年は、持続性社会という観点では、パリ協定が11月4日に発効し、世界各国で本格的な温暖化対策が動き始めることになった。また、前年のG7エルマウサミット首脳宣言に「資源効率性」の重要性が盛り込まれ、2016年の議長国日本で開催された富山環境大臣会合で採択された「富山物質循環フレームワーク」では、「ライフサイクル」という語に何度も言及されている。世界の政治・経済情勢をみると、未来を見通すことは容易ではないが、現在から未来までの様々な可能性と影響を俯瞰的、包括的に考慮するライフサイクル思考が「持続性社会の構築」に向けてさらに重要な位置づけを担うことが期待されている。

2017年からの新体制の元で、日本LCA学会は国際的、学際的、社会的な貢献を目指して引き続き活動を行う。

学会誌の発行、研究会活動を含めた、2017年の主な事業予定は下記のとおりである。

## 1. 学会誌の発行

・発行予定(年4回)

Vol.13 No.1	2017年1月発行予定	特集「第11回日本LCA学会研究発表会からの投稿」 &「低炭素社会と企業」
Vol.13 No.2	2017年4月発行予定	特集「建築LCAの発展(仮)」
Vol.13 No.3	2017年7月発行予定	特集「農業(仮)」
Vol.13 No.4	2017年10月発行予定	特集「(未定)」

## 2. 研究発表会の開催(年1回)

第12回研究発表会を開催 2017年3月1日(水)～3月3日(金)

産業技術総合研究所 つくばセンター

第13回研究発表会の開催準備

## 3. 講演会等の開催(年4回程度)

講演会 2回開催

第23回、第24回 テーマ(未定)

フォーラム共催講演会 1～2回開催

ものづくりの現場からLCAを考える見学会 1回(第8回～)

## 4. 第13回エコバランス国際会議の開催準備開始

2018年 秋頃 東京開催を予定

## 5. 研究会等活動の推進

各研究会 年3～4回の研究会を開催

活動成果の発表(成果報告会の開催、報告書等発行、研究発表会を利用した成果報告等)

2017年活動の研究会等

- ・環境教育研究会(継続)
- ・ニューツーリズム研究会(継続)
- ・一次産業における生産段階のLCA研究会(略称 一次産業LCA研究会)(継続)
- ・食品研究会(Part2)(継続)
- ・環境情報研究会(継続)
- ・サプライチェーンリスクマネジメント研究会(継続)
- ・環境負荷削減貢献量評価手法研究会(継続)

- ・ Circular Economy 研究会 (継続)
  - ・ パリ協定後の産業研究会 (継続)
- 新規研究会の募集、設置
6. 学生交流ネットワーク活動の推進  
ワークショップ、セミナー、工場見学会の開催  
学会誌や研究発表会での活動報告  
運営のための幹事会や総会の開催
  7. LCA エキスパート検定試験の実施  
第7回エキスパート検定試験の実施 (試験日: 2017年2月4日(土))
  8. 第8回学会賞の表彰式、第9回学会賞の公募  
第8回学会賞表彰式の開催 2017年3月1日 学会定期総会の開催時に表彰  
第9回公募の実施 2017年10月1日~11月15日
  9. 第30回環境工学連合講演会 総合テーマ:「気候変動における環境工学の貢献 ~緩和と適応~」  
2017年(平成29年)5月23日(火) 日本学術会議講堂
  10. ホームページ、学会メールなどによる行事の案内、研究機関の紹介、会員の近況報告等
  11. 学会運営のための総会、理事会、各種委員会の開催